



祝！静岡初進出！ コロツケ倶楽部静岡清水店オープン

四月二十六日、静岡市清水区
JR清水駅前に、コロツケ倶楽部
九十店舗目となる静岡清水店が
オープンしました。静岡県内では
第一号店となります。店内はお子
様から年長者、ファミリー層まで
くつろいでご利用頂けるカーベッ
ト式となっております。九州ご当地
メニューを取り入れたランチも
好評で、オープン以来多くのお客
様にご来店いただいています。

田名田 崇弘 店長よりごあいさつ

今回、静岡県での第一号店で店長を務めさせて頂くことになりました。工事からの状態から始まり完成まではあつという間でした。数多くの方々が携わり、オープンに向かつて作りあげていく工程を目の当たりにしました。オープンの準備中から周辺の地域の方々が訪ねて来られることも多くあり、その方々がオープンしてからご来店下さって、とてもうれしさと率直に感じました。

オープンしてからは大変なことも多くありましたが、三、四日連続で来店して下さるお客様もいらっしゃいました。ゴールデンウィークも終わり少し落ち着いてきましたが、多くのご予約も頂いております。今はとにかく会員の方を増やしていくようにスタッフ一同頑張っています。今後はしっかりと常連のお客様も増やし、静岡での一号店に恥じない店舗にしていきたいと思っております。



レストラン&カラオケ コロツケ倶楽部 [静岡清水店]

〒424-0806 静岡県静岡市清水区辻1丁目2-1 えじりあ1F
ご予約・お問い合わせは **☎ 054-361-6000**
お気軽にお電話ください!

全30室 24時間営業 年中無休



参加者のアンケートより

■さわやか新門司館／井上 公二施設長

私も子供がいるので、すごく考えさせられました。ウガンダの職員さんが(東日本大震災の被災地に)5万円もの大金を寄付した話の際、私はあの当時自ら何かを行動に起こせていたのか?と問いかけ、自らの未熟さを痛感しました。先生の話にもあるように、自らが変化することで大きなことはできないかもしれないが、小さなことはできると感じます。積小為大の精神で言動を見直します。

■さわやか住吉館／西野 早苗さん

豊かな国で暮らしている我々にとって、便利な機器は必要不可欠となっています。そのために、他国において争いが起こっていることは本当にショックです。それを知った上でも、今の生活を変えることはできません、しかし、物事の真意を見つめ、判断する力を身につけることはできます。日本は豊かになりすぎ、他者を思いやる心は貧しくなったのかもしれませんが、ひとりひとりが意識することによって、未来は変えていけるものであると今は思います。



〈テラ・ルネッサンス創始者〉 鬼丸昌也先生による 勉強会

4月15日、ウチャマググループ本社にNPO法人「テラ・ルネッサンス」の創始者・鬼丸昌也先生を招いて勉強会を行いました。テーマは「こうして僕は世界を変えるために一歩を踏み出した」というタイトルで、約90分の講義を行っていただきました。本社やさわやか倶楽部の施設の社員、入居者様の他、取引先や来賓の方々も含め約200名の方が会場に



集まり、全国の施設でもWEB会議を通じて職員が参加しました。アフリカで幼い頃に誘拐されて兵士にさせられた元子ども兵の話や、震災の復興支援に関わる人々の話など、参加者は熱心にメモを取りながら聞いていました。

勉強会の終了後は、月の庭に会場を移して、鬼丸先生を囲んでの食事会が行われ、約50名の社員が参加しました。

鬼丸昌也先生の プロフィール

1979年、福岡県生まれ。立命館大学法学部卒業。高校在学中にアリアラトネ博士(スリランカの農村開発指導者)と出逢い2001年、初めてカンボジアを訪れ、地雷被害の現状を知り、「すべての活動はまず『伝える』ことから」と講演活動始める。同年10月、大学在学中に「全ての生命が安心して生活できる社会の実現」を目指し、NPO法人「テラ・ルネッサンス」設立。2002年、(社)日本青年会議所人間力大賞受賞。地雷、子ども兵や平和問題を伝える講演活動は年140回以上。国内外を問わず精力的な活動を行っており、主な著書に『ぼくは13歳 職業、兵士。』(合同出版)などがある。

💡 テラ・ルネッサンスとは…

“テラ”=地球(ラテン語)、“ルネッサンス”=復興・再生(英語)。京都市内に本部があるNPO法人で、地雷・小型武器・子ども兵という密接に関連し合う3つの課題に対して、現場での支援活動と同時に、国内での啓発・提言活動を行うことによって問題解決を目指している。活動地域は、カンボジア・ラオス・ウガンダ・コンゴ・日本の5カ国。

👟 さわやか倶楽部

「ノルディックウォーク」の取り組み その4

4月19日・20日に大阪で開催された「2014慢性期医療展連携全日本ノルディックウォーク連盟統一研修会」に参加しました。市立吹田市民病院の辻文生先生による「呼吸器とノルディックウォーク」の講義やワークショップ、大阪城までノルディックウォークなどがありました。ウォーキングマイスター(講師)から実技指導や高齢者向けのアドバイスなどを頂き、貴重な経験となりました。その後、関西地区のさわやか倶楽部の施設を訪問し、ノ



ルディックウォークの取り組みの様子を確認することが出来ました。

北欧フィンランドでクロスカントリー選手の夏場のトレーニングとしてスタートしたノルディックウォークは、今ではスポーツとしてだけでなく、子供の歩育、リハビリテーション、ダイエット、介護予防などへと広がりを見せています。さわやか倶楽部では今後も高齢者、中でも要支援者・要介護者の方々のノルディックウォークに取り組みだけでなく、その有効性も発信していきます。

理学療法士 柴田 としえ

キラリ一等星

STAR
No.77株式会社さわやか倶楽部
さわやかすずめのみや／介護主任

秋岡 僚さん 23歳

てるね」など自分の目の前で評価され、自分を想って頂いている、見て頂いていることを考えると「よっしゃ頑張ろう」と気が引き締まります。

入居者様には何事も制限なく毎日を楽しく自由に生活して頂けるような、生活の基盤を作る環境にしていきたいです。また、ご家族様や地域住民の方はおちろん、もっと多くの様な人に足を運んで頂ける施設を作り上げたいです。すずめのみやの取り組みをどんどん拡散していきたい、幅広い年齢層の方々に介護福祉の素晴らしさ、面白さ、やりがいを伝えたいです。まずは自分のホームである栃木県から盛り上げ、いずれそれが世界全体に広がり、今以上に介護という仕事に注目が集まる世の中になりたいです。

二十歳で医薬・福祉の専門学校を卒業しました。当時は介護という仕事はまったく頭無し、医薬品販売の仕事に就いていました。ある時、母の友人が私にグループハウスの仕事の話を持ちかけ、それを聞いて「せっかくヘルパーの資格を持つてるし」という軽い気持ちから始めたのが最初です。学生の頃は「絶対自分に介護は向かない」と勝手に決めていたのですが、実際やってみて介護の仕事に対するイメージが自分の中で「大変で辛い仕事」から「楽しくやりがいのある仕事」に変わりました。そこから二年ほど介護に関する知識や技術を学び、「もっと人数の多い大きな施設で働き、人として、介護士としてのスキルアップを図りたい」という思いからさわやか倶楽部に入社しました。

笑顔で「ありがとう」というこの一言が私にとつてのモチベーションアップに繋がっています。「お客様の人生をお預かりする」ということに対して、介護主任としての大きな責任と、利用して頂くお客様からの期待を日々感じながら仕事をさせて頂いています。入居者様より「僚ちゃんだと安心できる」「秋岡さんがいないと寂しい」「いつも真面目に頑張っ

てるね」など自分の目の前で評価され、自分を想って頂いている、見て頂いていることを考えると「よっしゃ頑張ろう」と気が引き締まります。

入居者様には何事も制限なく毎日を楽しく自由に生活して頂けるような、生活の基盤を作る環境にしていきたいです。また、ご家族様や地域住民の方はおちろん、もっと多くの様な人に足を運んで頂ける施設を作り上げたいです。すずめのみやの取り組みをどんどん拡散していきたい、幅広い年齢層の方々に介護福祉の素晴らしさ、面白さ、やりがいを伝えたいです。まずは自分のホームである栃木県から盛り上げ、いずれそれが世界全体に広がり、今以上に介護という仕事に注目が集まる世の中になりたいです。

趣味は音楽・映画鑑賞、読書、買い物、子供と遊ぶことです。読書は母の影響もあり赤川次郎、東野圭吾を多く読んでいました。最近池井戸潤、百田尚樹を読んでいます。買物は大好きで、物欲が尽きなく困っています。洋服にはこだわりがあります。今一番欲しいものは腕時計と靴です。子供とは毎日遊び癒されています。なまら可愛いです。最近の休日は家族で公園へピクニックに行っています。

野球で培った体力と若さで、すずめのみやを盛り上げていきます。まだまだ未熟なところがたくさんありますが、自分ができるところすべてに全力を注ぎます。来年四月には栃木県内も宇都宮以外に四ヶ所の新規開所があり、関東も盛り上がりを見させてきます。原野AM兼施設長の右腕として、期待に応える働きをしていきます。宜しく願います。

「特攻隊・少年飛行兵の教官、藤井一中尉」

教え子たちが次々に特攻隊として死んでいく。しかし、教官の自分は安全な場所にいる。「日本が大変なときに、オレは教えるだけでほんとうにいいのか」藤井中尉の自問自答が始まるのです。

特攻に飛び立つ少年兵と違い、藤井中尉には妻も子供もいました。自ら特攻志願をすれば、妻と子供とは永遠の別れです。妻は特攻に行くのは大反対で、夫の志願を来る日も来る日も懸命に思いとまらせようとしました。藤井中尉は悩んだ末、選んだ道は…教え子に対して、「お前たちだけを死なせはしない」その命を投げ出す特攻の道でした。

しかし、面倒を見なければいけない家族が多い将校は、特攻には採用されないのが原則。志願は却下されました。それでも藤井中尉の決意は変わらず、嘆願書を再提出するのです。

夫の固い決意を知った妻の福子さん(当時二十四歳)は、「私たちがいたのでは後顧の憂いになり、思う存分の活躍ができないでしょうから、一足先に逝って待っています」と遺書を残し、三歳間近の長女・二子ちゃんと、生後四カ月の次女・千恵子ちゃんに晴れ着を着せて、厳寒の荒川に身を投げたのです。妻子の死を知り、藤井中尉(当時二十九歳)は、今度は指を切つて、血ぞめの嘆願書を提出。ついに特攻志願が受理されるのです。藤井中尉の亡きわが子への遺書が残っています。

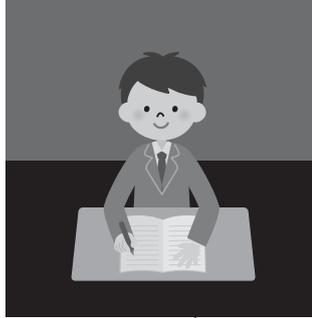
「十二月になり冷たい風が吹き荒れる日、

荒川の露と消えた命。母とともに血の燃える父の意志にそって一足先に父に殉じた、哀れにも悲しい、しかも笑っているように喜んで母とともに消え去った幼い命がどうしようもない。父も近くお前たちの後を追って逝けることだろう。必ず今度は父の暖かい胸で抱っこしてねんねしようね。それまで泣かずに待っていてね。千恵子ちゃんが泣いたらよくおもりしなさい。ではしばらく、さようなら。」

戦後、空母で銃撃を担当していたアメリカ兵の方が富屋食堂を訪ねてきて、次のように証言したそうです。次々と、アメリカの飛行機を爆撃していく日本の飛行機があった。「これはまずい」と、そのアメリカ兵は必死の攻防の末、なんとかその飛行機を撃ち落としました。しかし、飛行機は、撃墜する水面すれすれの状態で急旋回して、アメリカの空母めがけて横から攻撃してきたというのです。「なんとという執念」と、アメリカ兵の記憶に残っていたのだとか。その日、出撃したものを調べてみると、それは…藤井中尉でした。

(ひすいこらう著「明日、死ぬかもよ。」より抜粋)

ハートフル
ストーリー



Best daily report

ウチヤマグループで働く皆さんの
日報をご紹介します。

ベスト日報賞



Thank you father and mother

両親へ、感謝の気持ちを込めて。
産んでくれて、育ててくれて、
育ててくれて、ありがとう。



鈴木 孝悦センター長

さわやかディサービスセンター西京極
京都府京都市

本日、城職員より「焼きイモレクを行いたい」と急ではありましたが提案がありましたので、午後の団体レクをこいのぼり作成班と焼きイモ班に分かれていただき、同時に進行させていただきました。

焼きイモは、ガスコンロに専用の小さなドラム缶みたいな調理器具を使用して行いました。イモは「なると金時」を使いました。焼く前はあまり興味をお持ちでなかったご利用者様も、その甘い匂いに、口々に「ええにおいしてるわ」「久し振りやし、山程食べたいわ」等おっしゃっていました。こいのぼりの作成が終わるとほぼ同時に、焼きイモの作成も終わり、皆様に美味しく召し上がっていただくことができました。デイサービスで焼きイモは不可能かと思っていましたが、無事行う事ができましたので、不可能を可能にできるように今後も色々な事に取り組みます。



濱田 佳那子さん

コロッケ倶楽部 徳山店
山口県周南市

出勤時にいつも来て下さるお客様とばったり会い「もうすっかり暖かくなったわね」と声を掛けてくださいました。もう顔を覚えてくださっていることも、声を掛けて頂けたことも、嬉しく思いました。心晴れ晴れと出勤となりました。

本日も会員カードの作成をテーマに、色々なお客様にお声掛けさせて頂きました。お得なことを説明するだけでは「要らないです」と言われてしまい、そこから伝え方を変え何回か顔を見たことがあるお客様に「いつもありがとうございます」と付けて話すと「会員カードを私も作って」と一緒に来ている方からも言われました。お客様に合わせた伝え方を考えなければと思いました。



大塚 由香さん

さわやかさくら山荘
福岡県北九州市

私は、今から43年前の桜花爛漫の中、北九州市八幡西区にて生を受けました。幼少の頃、小児喘息(ぜんそく)ということもあり、家族にいつも心配を掛けていたと両親から聞いています。夜間に喘息の発作が出た際には、両親は仕事でくたくたに疲れていても、笑顔で「大丈夫だからね」と優しく声を掛けてくれ、車で救急センターに連れて行ってくれました。母はいつも「代われるなら代わってあげたい」と涙ながらに言っていたことを覚えています。時には仕事で忙しい中、寝ないで私の手を握り看病してくれました。幼少の頃の思い出は、病気のつらさより家族の温かさの方が今でもしっかり記憶に残っています。

その後、家族の支えのおかげで小学校、中学校と無事進学することができました。中学に入学する頃には喘息の症状も軽くなりましたが、反抗期に入って両親に対する感謝の気持ちが薄れていました。親へ

反発する気持ちから学校を無断で休んだり、夜中に家を抜け出して友人と夜遊びすることもありました。その時に、父から厳しく叱られたことを覚えています。父が真剣に叱ってくれたおかげで、私は道をそれることなく無事に成人式を迎えることも出来ました。当時の事を考えると、心から申し訳ない気持ちで一杯になります。

そんな私も、結婚して2人の息子が生まれた時に両親へ孫の顔を見せられたことで、少しは親孝行ができたと考えています。産後は実家で子育てを手伝ってくれたことも本当に感謝しています。今春、長男は高校を無事卒業し就職も決まりました。次男も志望する高校へ入学できました。二人ともまだまだ頼りない所はありますが、新しい道へと進んでいます。

お父さん、お母さんには、まだ感謝の気持ちをしっかり伝えることが出来ていませんね。今まで家族が支えてくれたことに対して、恩返しらしいことは出来ていませんが、さわやか倶楽部で高齢者の方々の支えとなり、少しでも社会へ貢献できる人間に成長することが両親への恩返しになればと考えています。母の作る「がめに」の様に、どんなにつらく悲しい時でも一口食べると皆が笑顔になる、そんな温かなお袋の味が出せるよう、これからも頑張っていきます。最後に、大好きなお父さん、お母さん。産んでくれて、育ててくれて、本当にありがとう。

ハートピア明礬&別府の里



夏
プランでの
おもてなし



6月より、ホテル「さわやかハートピア明礬」と「さわやか別府の里」に夏プランが登場します!料理の内容も一新します。さわやかハートピア明礬では旬魚の枝豆ソース焼き、さわやか別府の里では豊後牛の陶板焼きをメインに、各ホテルオリジナルの別府冷麺など、清涼感のある自慢の内容となっています。

各ホテルの周辺は緑鮮やかに変化し、鶴見岳にある神楽女湖(かぐらめこ)花しょうぶ園などが見頃を迎えます。夏本番を迎える前に、過ごしやすい今の季節を堪能できる別府へ知人、友人、ご家族を誘ってぜひ遊びに来てください。(坂本 亮介)

明礬温泉
さわやかハートピア明礬

別府温泉
さわやか別府の里

大分県別府市大字鶴見1190番地の1 大分県別府市堀田4-2(堀田温泉)

Tel.0977-66-1321 Tel.0977-26-1117

プランの詳細はウェブでもご確認いただけます!

▶ www.sawayaka-hotel.jp

ソフトバンクニュース

303SH▶▶

フレームは限りなく細く、これが未来形。EDGEST

みなさんこんにちは。日差しが強く夏を感じさせる日もありますが毎日元気にお過ごしのことと思います。ソフトバンク香春口店も毎日皆様の笑顔にエネルギーに元気に営業させて頂いております。

今回は大人気スマートフォン「303SH」の大変お得なキャンペーンをご紹介します。他社携帯からの番号そのまま「のりかえ」のお客様に限り、2014年6月30日までの期間限定で本体代金「69,120円」を「0円」にてご購入いただけます。片手で収まるスマートフォン「303SH」を是非この機会に体験されて下さい。みなさまのご来店、お問い合わせ心よりお待ちしております。(谷口 清流)



SoftBank ソフトバンク 香春口店
福岡県北九州市小倉北区江南町3-1 内山第27ビル1F

お気軽にお電話ください

Tel.093-951-3266 【営業時間】
10:00~19:00

ディナーショー 6月 inアサノパティオ



ウエットビーンズ

WET BEANS

ビートルズのナンバーを中心とするフルコピーバンド。その実力はアジアNo.1といっても過言ではない。活動は、福岡県はもとより全国に及ぶ。子供からアダルト層まで必ず耳にしたことのあるビートルズのナンバー。彼らの演奏を聴くと、まるでそこにビートルズがいるような錯覚を覚えます。

<ビートルズの曲であればリクエスト可能!ライブでの感動を更に盛り上げます!>

・ミスティー ・フリーズフリーズミー ・ラブミードゥー ・イエスタデイ ・レットイットビー ・ヘルプ ・カムトゥゲザー
・ミッシェル ・レボリューション ・ゲットバック etc...

2014.6.19(木) デザート・フルーツも食べ放題!!

1st stage.

開場 17:45(dinner)

演奏 18:30~19:30

2nd stage.

開場 19:50(dinner)

演奏 20:30~21:30

バイキング形式 6,000円
お一人様

[ディナー・ドリンク・ショー・税金・サービス料金込]

・3drink(ビール・ワイン・ソフトドリンク)付き

Beer Rest & Karaoke ASANO 福岡県北九州市小倉北区浅野3丁目3-28

Patio Tel.093-533-1888
Fax.093-533-7307

※無料駐車場(アサノパティオ立体駐車場)をご利用下さい。

まんしょう
満笑餃子の日

デイサービスのご利用者様より、「あの美味しい餃子が食べたい」「アツアツ焼き立ての餃子が食べたい」とのご要望があり、厨房スタッフに伝えたところ、早速バイキングメニューに入れて下さいました。

「きゃ〜っ美味しそうっ」とご利用者様、「美味し〜い」と喜んで下さいました。すぐにリクエストに応じて下さった厨房スタッフの皆さん、ありがとうございます。いつも愛情たっぷり栄養たっぷりの食事の提供に心より感謝しています。(小西 博美)



桜橋の鯉のぼり!



北九州市小倉南区長行東の桜橋に鯉のぼりを見に行きました。その時の様子をお伝えします。

風が吹きたくさんの大きな鯉のぼりが泳いでいるように見えていました。大きな鯉のぼりを見て楽しまれた御利用者様です。風も吹きすっきりした気持ちになっていますね。鯉のぼりを見て楽しみ、小嵐山と川を見て、今度はここで夏にはホタルを見たいと言われていました。

桜橋も歴史があります。1602年(慶長7年)戦国武将、細川忠興は小倉城を築き、小倉に入りました。細川忠興が小倉南区徳力、長行、徳吉を流れる紫川とその沿岸を京都の嵐山に似ているとしてこの地を気に入って、京都の嵐山から桜を取り寄せて植えたと伝えられています。その後、小嵐山と呼ばれるようになり現在でも語られています。

連休明けで、御利用者様全員参加されて桜橋で鯉のぼりを鑑賞し、喜ばれました。(山本 裕治)



神幸祭!

5月3日は毎年恒例の宮市区の神幸祭(じんこうさい)の日です。前日より、「あおいのみの駐車場も踊りのコースに入っていますので、宜しく。」と宮市区より連絡を頂きました。当日は、車を全て移動させて完全に駐車場を開放致しました。入居者様と一緒に庭のベンチにてスタンバイしました。「今から何があるの?」と皆様、興味津津です。



「わたしゃ〜、行橋〜」と歌声とお囃子が聴こえて来ました。皆様、大勢で到着です。「行橋音頭」を踊って下さいました。ぐるっと駐車場を元気良く踊りながら回って下さいました。子ども会の皆様も参加されました。「ありがとうございます。」とお伝えすると皆様からも、「ありがとうございます。」のお返事がすぐに返ってきました。

皆様の踊りに感激しているところに次は子ども会の「ソーラン節」が始まりました。ビッグサプライズです。宮市区の皆様と一緒に「ソーラン、ソーラン」の掛け声に参加させて頂きました。丸山区長、ありがとうございます。帽子と着物姿、お似合でした。

皆様と元気良くお礼を交わさせて頂きました。地域の皆様との「ふれあい」の楽しさを満喫させて頂きました。ありがとうございます。(内橋 泰子)

祝8周年記念祭!!



8周年記念祭と4月度誕生日会を盛大に行いました。厨房手作りの誕生日ケーキにローソクをさし、灯をともし、お一人お一人吹き消していただきました。

今月で100歳を迎えられた田原様がしっかりと正装され、スピーチしていただく姿に、来館されていたご家族様も大変喜ばれていました。



ケータリングは、「まぐろの解体ショー」です。入居者さまの目の前でまぐろを、どんどんさばっていく様子を真剣な表情で見ている方や、希少な「なかおち」を食べたい方を挙手で募ると「は～い、は～い」と元気な声で手を挙げてくださる入居者さまもいらっしゃり、いつもとまた違った場面を見ることができました。ボナーの皆様ありがとうございます。新鮮なまぐろは、やわらかくておいしいかったです。

8周年を迎えたレークサイド中の原、これからもよろしく願いいたします。(行徳 温子)

こどもの日恒例! もちつき大会



今年も5月5日、こどもの日に「子どもに負けない!! もちつき大会!!」が1階ホールにて行われました。前回までは機械も併用してのもちつきでしたが、今回は機械に頼らず、一からつきました。

職員、入居者様と力を合わせて一生懸命つきました。

餅をまるめるのはもちろん…女性入居者様の出番です。皆様、手際よく、スピーディに、かつ美しく丸めてくださいました。味つけはあんこ、きなこ、大根おろしとシンプルに。今回も大好評のなか無事に終了いたしました。(大野 智美)



防災訓練

宇都宮南消防署の立会いのもと、総合防災訓練及び消火訓練を実施しました。まず、火災を発生させないことが大前提ですが、万が一、火事や天災に備えるためにも重要な訓練です。職員、利用者様も真剣に行いました。あまりにも訓練に集中してしまい、避難時の写真撮影ができませんでした。



避難訓練の後は、屋外にて消火訓練をおこないました。まずは消防署員のご指導を受け火災に見立てたものを消火。消火器で消火をする場合には、炎に向かって消火剤をかけるのではなく火元の燃えているものに向かって消火剤をかけるのが重要だそうです。そして、掛け声は「火事だ!」でまわりの方に火災を知らせること。

毎日防災に努めている消防官の方々、ご指導ありがとうございます。これからも災害の無いよう注力していきます。(野口 幸絵)



雄物川ゴミ0作戦

今日は抜けるような青空の中、24時間テレビのクリーンアップに行ってきました。地域貢献するべし!

今年は、堀松様、藤島様、大里様の参加。職員は二部リーダーと石山職員と(写ってませんが)黒川です。温かく、気持ち良い、最高のコンディションです。皆様、細かいところまでゴミを探しております。



結構あるものですね。最終的にはこんなに集まりました。ゴミの前で記念撮影です。地元アナウンサーの井関さんも写真に写って下さいました。最後に閉会式に参加して終了です。少しでも社会貢献できて全員満足。来年も参加したいと思います。(黒川 和人)





from President

「社会的報酬」とは

認知症の始まりは孤独からと言われています。さわやか倶楽部では、人から必要とされている、人の役に立っている実感を得る「生きがいづくり」という大きなテーマを実現するサービスを目指していますが、改めて基本に立ち返り、普段の生活の中での笑顔や会話を充実していきたいと思っています。

例えば施設での食事中、入居者様が黙って黙々と食事をされていないでしょうか。入居施設というのは家庭と同じです。家族が揃って黙々と食事をしている光景を想像すれば、それが正常な状態でないことは明らかです。家庭と違うのは、これまで違う人生を生きてきた方々の集まりであるということですが、異なる環境で暮らされていた方が同じテーブルで会話を楽しむためには工夫も必要です。

当社では、クリスマスや雑祭り等、季節行事の飾りつけを約二カ月前という早い時期から行っていますが、これも生きる意欲を引き出す工夫の一環なのです。早い時期から飾りつけをして行事の企画をお知らせすることによって、クリスマスツリーや雑壇を見ながら入居者様同士の明るい話題が生まれ、会話が弾みます。また、入居者様とスタッフの会話も大切です。スタッフが配膳するのを見てみると、食事を入居者様の前に届ける時、素晴らしいスタッフはお一人お一人に「今日は、様の好きな焼き魚ですよ」「おかわりありますから言ってくださいね」と笑顔で声をかけています。この一言二言の会話が重要なのです。

今月の推薦図書の中で、デイズニールンドの取り組みを紹介した三冊の本を取り上げています。今までも色々な事例を紹介してきましたが、デイズニールンドの理念と実践は、全てのサービス事業者にとって理想形の一つであると思います。『デイズニール ありがとうの神様が教えてくれたこと』の中に、十二歳で脳に腫瘍が見つかったから、長い闘病生活を乗り越えて、夢だったデイズニールンドに入社することができた雅人というキャストの話が紹介されていました。彼は幼少の頃、脳腫瘍の手術

が怖くて逃げ出したかったあまり、お母さんに「デイズニールンドに連れてつてくれたら手術を受ける」とわがままを言ったそうです。脳に腫瘍があるという大きなリスクを抱えてデイズニールンドに行くことは、決して簡単なことではありません。しかし、お母さんが諦めずにデイズニールンドに相談したところ、デイズニールの全部門が協力して、看護師や救急車の手配から車イス、食事の手配、希望に添える最短ルート作成まで、完璧な準備を整えて彼の夢を実現してくれたそうです。

ウォルト・デイズニールは、お金儲けの為にデイズニールンドを造ったのではなく、人間が本来あるべき姿になれる空間を作るために始めたと言っています。利益や集客を継続するためには、お金をかけるよりも「幸福感」が大切です。デイズニールンドの集客数が低下しない大きな理由として、リピーター率九十七%という驚異的な数字があります。その数字を支えるものは、刺激的なアトラクションのような目に見える物や形ではなく、「幸せ」と感じる瞬間を実感する心からのサービス内容にあるのだと思います。そして、デイズニールンドの更に素晴らしい所は、キャストが目先のゲストを幸せにすることで自らも幸せを感じ、より良いサービスへ結びつけていることです。デイズニールンドのキャストは九割がパート・アルバイトですが、キャストは自分たちの使命がゲストへの幸福と感動の提供であるという共通認識を持ち、どうすればゲストに感動してもらえるか、どうすればゲストに幸福になつてもらえるかを常に考え、行動します。自分の役割が実感でき、生きがいを感じることで、お金や物よりも大切な報酬が得られるのです。

動物全般の脳内メカニズムとして、良い報酬を得られた時には脳内にドーパミンが放出されて、モチベーションが上がり、モチベーションが上がります。動物であれば食べ物一般的なですが、人間においては、金銭的報酬を得るときにもドーパミンが放出されることがわかっています。さらに、金銭的報酬だけでなく、承認・評価・信用・信頼・尊敬のような形のない報酬においてもドーパミンが放出されるのです。こ





の形のない報酬を「社会的報酬」と言います。社会的報酬は、金銭のように使えばすぐになくなってしまふものではなく、人間関係の向上・強化につながり、更に高いレベルの報酬を得ることができるようになります。

ウチヤマグループには「内山さわやか会」という取引先の協力がありますが、二十年前の不動産バブルの崩壊後、一年間全く仕事の発注ができない時期もありました。しかし、今も会員としてお付き合い頂いている方々は、仕事の発注がなくても退会することなく毎月の会費を納め、当社を応援してくださいました。当時のウチヤマグループを支えてくれた方々は、私にとってかけがえのない恩人です。

私は多くの会社や人の盛衰を見てきましたが、間違いないと言えることは、金を追う人は金で失敗するということです。目の前にある利益やリスクのみを見て取引を判断する会社、ほんの数千円上回る給与を提示されて会社を転々と渡り歩く職員等で、最終的に幸せな人生を送っている人は誰一人としていません。ウチヤマグループのカラオケ・居酒屋はもちろん介護やホテルといった事業も、ディスプレイと同じ舞台にあるサービス業です。ギヴ・アンド・ギヴの精神を持って、お客様の喜びと感動を自分自身の喜びとして、自己成長していきましょ。必ず本心に豊かな人生に繋がる、社会的報酬を得ることができます。

知識は力なり

私が若い頃、ある先輩の経営者から「内山君、週刊誌みたいな薄っぺらな人間になったらダメだよ」と言われ、ドキッとしたことがあります。人と話をする時に、新聞やテレビのニュース、週刊誌などから時事ネタを拾い出し、一時的な話題として会話の中に取り入れることはよくあります。ただし、そのような話をする際にも、自分の中でしっかりとした意見を持たず、他人の作った記事に基づいてただ上辺をなぞるだけでは、会話に深みがなくすぐに底が知れてしまいます。先輩はそのことを指摘してくれたのだと思いますが、当時はまだ本を読むこと、教養を積むことの大切さを知らず、言われたことの意味を理解できずにつつと心の奥に引っかかっていたと思います。それが、歳を重ねるにつれて知識や教養を身につけることの大切さを痛いほど思い知るようになり、あの言葉を自然と思いつく場面が多くなりました。声をかけてくれた先輩には今さらながらたいへん感謝しています。そして、私から若い社員の皆さんにも同じ言葉を贈りたいと思います。

私はこれまでに、仕事を通じて多くの素晴らしい経営者や取引先の方々のご縁を頂きました。特にウチヤマホールディングスが株式上場してからは、東京方面を中心に遠方からも会いに来てくださる方が増え、また私が出張に出かける機会も多くなりました。新しい出会いの中で、私は常に相手の方から何かを学んで吸収し、よいところはすぐに取り入れていこうと意識しています。そして、逆にどんな話題を提供すれば相手の方に喜んでいただけるかを考えています。プロフィールを事前に調べて人生観をイメージしたり、担当の社員にその方の趣味や近況を聞いたりして、その場に合った話題を事前に用意します。そうして会話をスムーズに進めることで、相手の方に喜んでいただけるだけではなく、思わぬビジネスの成果に結びつくこともあります。

多くの素晴らしい方々とお会いする中で私が感じたのは、深みのある教養を感じさせる会話ができる人ほど、多くの本を読んでいるということです。ビジネス書に限らず歴史物や趣味に関する本など、幅広い知識を読むことによって身につけている方は、会話をしているも語彙が豊富な上に多面的な考え方ができるので、相手に合わせた話題作りを自然に行っているのです。そういった相手に気持ちよく過ごしてもらおうための高い気配りが、魅力ある人物としてその人自身を引き立てるのです。そこで私も毎月なるべく時間を取って本を読むようにしていることをお話しすると、それだけで親しみが増したような雰囲気

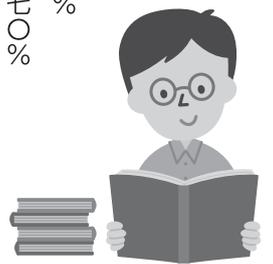


なり、最近読んだ本や印象に残っている本のことをお互いに紹介し合うことができます。気の合う方とこういった情報を共有する時間は、私にとってまさに至福の瞬間とも言えます。そして、またお勧めしたい本や資料があれば、ぜひお互いにやり取りしましょうということになり、仕事の付き合いを離れたところでも良い関係が続いていくのです。

当社とお付き合いのある投資信託を運営する会社で、神奈川県鎌倉市に本社を置く「鎌倉投信」という会社があります。『いい会社を増やしましょう』を合言葉に、これからの日本に本当に必要とされる会社、人を大切にする会社を継続的に応援していくという独特のスタンスで資産運用を行い、堅調に実績を伸ばしている会社です。鎌倉投信の鎌田恭幸社長には何度かウチヤマグループの本社やさわやか倶楽部の介護施設に足を運んで頂いており、現在たいへんありがたいことに鎌倉投信の公式サイトの中でウチヤマホールディングスを「いい会社」として紹介して頂いています。

その鎌倉投信が発行している週刊のメールマガジンの中に鎌田社長のコラムがあり、毎週楽しみに読ませて頂いています。当社や私のことも何度か紹介していただいたことがあるのですが、先日はそのコラムの中に「エドガー・テールの法則」という興味深い話が載っていました。これはアメリカの教育学者、エドガー・テール氏が提唱した学習の効果を測定した法則です。この法則によると、人が学びを得るためには、その手段によって次のように効果が変わってくるということです。

- 読むこと…一〇%
- 聞くこと…二〇%
- 見ること…三〇%
- 見てかつ聞くこと…五〇%
- 言葉にするか書くこと…七〇%
- 他人に教えること…九〇%



本を読んだり人から良い話を聞いたりしてその場であるほどと思つたことでも、そのままにしているとすぐに忘れてしまうというのは皆さんにも経験があると思います。せっかく一度手にした情報を、自分の中で使える知識や教養に変えていくために、私は本を読む時や人の話を聞く時、あるいは自宅のテレビでニュースを見ている時も、気になる言葉があればメモに残すようにしています。そして後から自分で調べたり、良いと思つたことは朝礼で社員に伝えたりしているうちに、自分の頭の中にも自然と残っていきます。先述の「エドガー・テールの法則」についても、さつそく今月の全体会議で社員の皆さんに伝えたことで、私自身の教訓としても活かすことができると思います。

社内でも様々な研修や勉強会を行っていますが、一番勉強になるのは講師をしている社員です。受ける方の社員は、聞くだけではほとんどのことを忘れてしまうことを最初から自覚した上で真剣にメモをとり、できることはすぐ現場で実践するようにしましょう。そして本当に役に立つと思うことは積極的に上司や部下などの仲間伝えて共有することで、さらに頭の中に印象に深く刻むことで、いざというときに使える知識として自分の中の引き出しを増やしていきたいでしょう。

今月のオススメ図書

- 1 従業員をやる気にさせる7つのカギ<稲盛 和夫>
- 2 プロフェッショナルへの道<致知取材班>
- 3 こうして僕は世界を変えるために一歩を踏み出した<鬼丸 昌也>
- 4 利他 人は人のために生きる<瀬戸内 寂聴/稲盛 和夫>
- 5 頭がよくなる思考術<白取 春彦>



- 6 学年ビリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶応大学に現役合格した話<坪田 信貴>
- 7 ディズニー そうじの神様が教えてくれたこと サービスの神様が教えてくれたこと ありがとうの神様が教えてくれたこと<鎌田 洋>
- 8 ピッキーとポッキー <あらしやま こうざぶろう 文/あんざい みずまる 絵>
- 9 ピッキーとポッキーのはいくえほん <あらしやま こうざぶろう 文/あんざい みずまる 絵>
- 10 かぜのでんわ <いもと ようこ 作絵>

さわやかこすもす館 福岡県久留米市

5月14日に九州プロレスのぼってん×ぶらぶら選手が来館されました。史上最弱レスラー。お笑い芸人としても活躍中です。ショートステイの相談員・近藤のメタボを見たぶらぶらさんが、是非近藤職員と対戦したいとの事で、まずスクワットから始まり、腕立て伏せ(近藤職員は全くダメでしたが)…二人の駆け引きの面白さに、入居者様は大爆笑でした。相撲の対戦もあり、見事に投げ飛ばされました。ちなみに女性職員との相撲にはぶらぶらさんはしっかり抱きついた後に投げ飛ばされていました。最後に入居者様一人一人と握手をされ、裏の畑で取れたお花の花束をお渡しすると、感激されていました。(南島 すみ子)



プロレスラーがやって来た!

さわやか倶楽部の介護施設に、九州プロレスのレスラーの選手が来館されました。日頃のトレーニングで鍛えられた肉体を披露していただき、入居者様や職員との楽しい交流の時間を過ごしました。



さわやか直方館 福岡県直方市

5月15日、さわやか直方館に九州プロレス王者の玄海選手が慰問に来てくださいました。入居者様の前にてご自身の生い立ちから21歳の時にプロデビューされ、現在に至るまでの経歴を話してくださいました。その後、職員を代表して西野と交流の証として空手チョップを打ち合いました。最後には入居者様と記念撮影を行い、入居者様2名、職員1名をお姫様抱っこしてくださいました。(西野 元気)



九州プロレスとは

代表の筑前りょう太氏がプロレスによって地元地域のまちづくりの活性化を促進することを目指して設立したプロレス団体で、「九州の、九州人による、九州のためのプロレス」をモットーに活動しています。介護施設や幼稚園などにも積極的に慰問活動を行っています。ご希望があれば、気軽にお問い合わせください。

基本的な慰問内容【約30分間】

- 選手の自己紹介 ●プロレス流トレーニング法の紹介
- ご自慢のBODY大披露 ●スキンシップ(お姫様抱っこ、ハグ等) ●記念撮影

連絡先 **NPO法人 九州プロレス** TEL.092-400-9938



バンコクからのお客様

はるばるタイのバンコクから、医師団とご家族様のご一行が、福岡市のさわやか立花館と立花式番館へ見学のために来館されました。今回来日された「B.L.HUA」の皆様は、タイで医療の研究や病院運営を行っていて、タイの王室にも関わりがあるそうです。

なんでもタイの総人口は約6,912万人、そのうち65歳以上の高齢者は約614万人と人口の8.9%を占めて、東南アジア地域の中では最も高齢化が進んでいる状況にあるとのこと。高齢化のスピードが速いことも特徴で、2024年には同割合が14%以上になるそうです。このスピードは日本をも凌ぐとのこと、日本の介護を参考にと来館されました。

立花式番館流の「おもてなし」第一弾!まずは、タイ語で玄関に「インディートーンラッ(ブ)」の歓迎幕。意味は「いらっしゃいませ」です。皆様タイ語で書かれてあるのに大感激され、記念写真を撮らせて下さいとパチリ。第2弾はエントランスにて、タイの国花である睡蓮と団体名「B.L.HUA」welcomeと英語での歓迎に皆様またまた感激され、再度集合写真をパチリ。第3弾はフロアにて入居者様から両国の国旗を持つての歓迎とタイ語での挨拶、サワディ(こんにちは)を皆で挨拶。そしたら何と今度は見学に来られた皆様が一斉に日本語で「こんにちは」。朝早くの来館でしたので、そのまま入居者様との活力朝礼に参加して頂き、日本の歌でタイで一番有名な曲「昂(すばる)」を、一緒に熱唱して頂きました。第4弾は入居者様と職員から手作りのストラップのプレゼントです。和柄の折り紙で鶴を折り両国の国旗を付けてプレゼント。こちらも大変喜ばれ、ストラップを持って入居者様と写真を撮らせて下さいとのことパチリ。その後は施設を見学して頂き、とても参考になったとのことでした。最後には「また日本に来る機会があれば来させて下さい!」と、とても有難い言葉を頂きました。(田中秀和)





今月の とくダネ!



茨城県龍ケ崎市にある「コロッケ倶楽部 龍ケ崎店」に、同じ市内にある相撲部屋「式秀(しきひで)部屋」より若手の力士の方が来店されました。

フジテレビ系列の朝の情報番組「とくダネ!」の特集の取材で、入門して間もない力士の生活に密着し、コロッケ倶楽部でカラオケを楽しまれる様子が5月8日の番組内で全国放送されました。式秀部屋の式守秀五郎師匠は、現役時代に北桜というしこ名で、北九州市の「さわやか瑩風館」に訪問されたことがあり、不思議なご縁を感じます。式秀部屋の力士の皆さん、これからも頑張ってください!

Welcome, Little Princess!

我が家のお姫様



すず
石田 翠々ちゃん

平成26年 3月6日 生まれ

3月6日に三女が無事産まれました。家族が一人増え、家族の笑顔も増えたと思います。愛情いっぱい育てて、見守っていきたいと思います。

★すずちゃんのパパとママ
さわやか桜館/介護リーダー・石田展之
& 介護職員・石田紀佳
パパ、ママ、抽宇(ぬう)お姉ちゃん→



はがここな
芳賀 心結ちゃん

平成26年 4月18日 生まれ

予定日より2日遅れて産まれました。私そっくりの娘です。私と妻と娘の3人で笑顔溢れる家庭を築いていきます。頑張ります!!

★ここなちゃんのパパ
さわやかいわつき館
介護職員・芳賀邦光



0000-0000

お客様から頂いた素敵なおたよりをご紹介します!

おたよりのご紹介

コロッケ倶楽部 筑紫野店

まつもとさんにお会いしたとき私服だったので、出勤時だと思います。私どもに軽く会釈をされました。その時の表情・仕草がとてもさわやかでした。その後、お食事を運んでこられた時に従業員の方と分かりました。他の従業員の方も皆さん良い方達ばかりです。私服の時でもさりげなくおもてなしというのは最高です。いつもグループでお世話になっております。とにかく全員良い方で気持ちのいいお店です。(福岡県筑紫野市・塩塚グループ様より)

コロッケ倶楽部 下関武久店

ささきさん、おのさんの接客態度がとても良かったです。ささきさんは以前からずっと変わらず、とても笑顔が素敵です。2人だけではなく、名前はわかりませんが他の女性や男性も感じのいい対応をして下さり、気持ちよく過ごすことが出来ました。(山口県下関市・山口様より)

コロッケ倶楽部 黒崎店

私たちのわがままに笑顔で接客してくれて感じがよかったです。毎月1~2回仲良しメンバーで利用していますが、2月に受付してくれた方の感じが悪く、3月は時間が取れなくて来れませんでした。4月はうちださんの笑顔で、また来てしまいました。毎月の仲良しメンバーとの歌とおしゃべりが楽しいものになりました。(福岡県北九州市・戸瀬様より)

コロッケ倶楽部 徳山店

皆さんの笑顔がとても印象的です!電話で予約をよくお願いするのですが、皆さんの対応がとても親切で感謝しております。"お気をつけて"とか"お待ちしております"などの一言が何気ない言葉なのですが、とても嬉しく思います。今後とも宜しくお願いします。(山口県下松市・中野様より)

さわやか行橋館

いつも「ウチャマタイムズ」とても楽しみにしています。どのページも笑顔が溢れ、内容も濃いので、毎号保存しています。ありがとうございます。先日お便りさせて頂いた時も達筆のお返事を頂き、感動しました!ありがとうございます。今日は「船井幸雄先生を偲んで」を拝読し、涙がこぼれました。内山社長の様々な試練、それが船井先生との出会いでどんどん変わられたこと、「お疲れ様」というマイナス言葉のこと、ギヴアンドギヴのことなど、「さわやか行橋館」にいろいろ貼ってある言葉、写真を撮らせて頂いて、私も実践させて頂いています。「お姑さんのおかげ」でウチャマグループと出会えて本当に幸せです。これからもウチャマタイムズ楽しみにしています。(福岡県行橋市・高橋様より)



さわやか相談室

お気軽にどんなことでもご相談ください。お電話、メールお待ちしております!

一人で悩まないで!
あなたのお悩み
話してみませんか?

電話番号 090-9497-5764
メール sawayakasoudan@softbank.ne.jp

